

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合
'25LS-W (TCF9970Z)
'25AS-W (TCF9930Z)
用

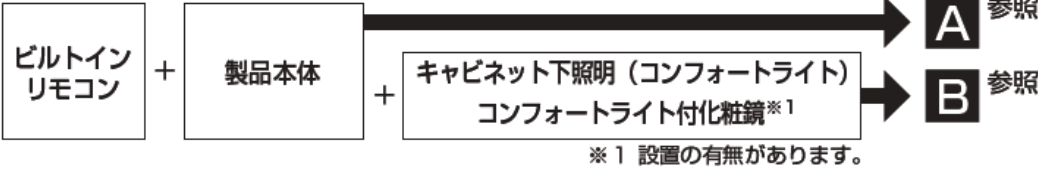
1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。（メンテナンス性向上のため）
特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

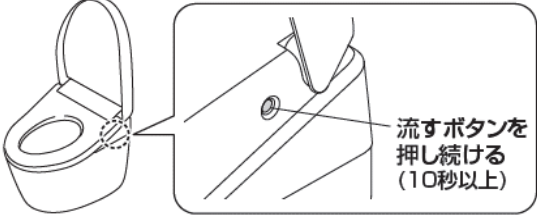
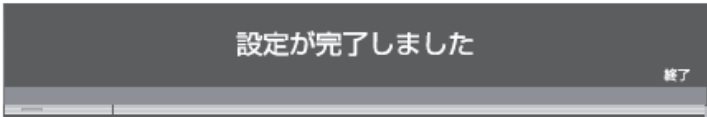
2. 連立トイレの配置例

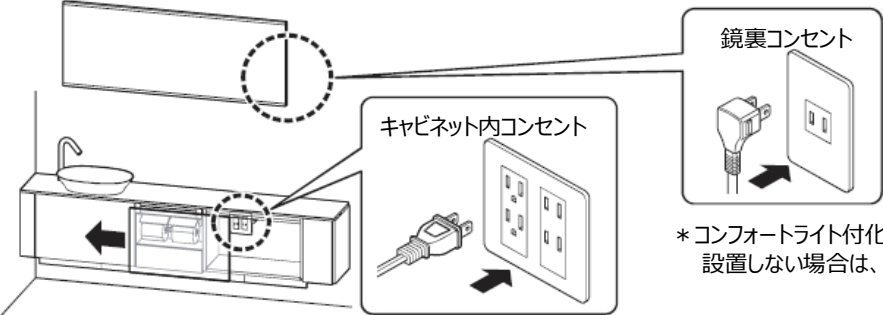
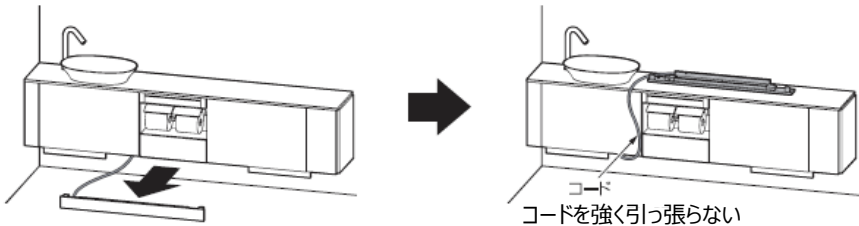
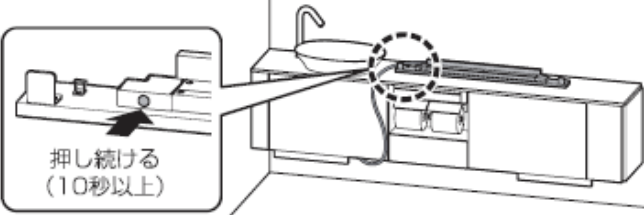
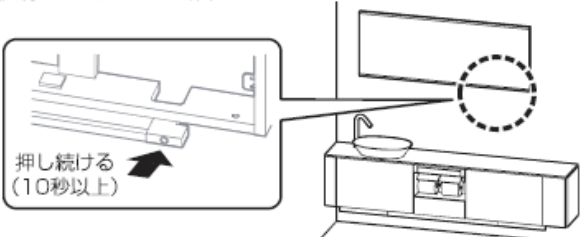
正 規 品	（ 特 1 ） タイ プ 1	（ 特 2 ） タイ プ 2	正 規 品	（ 特 1 ） タイ プ 1	（ 特 2 ） タイ プ 2
（ 特 3 ） タイ プ 3	（ 特 4 ） タイ プ 4	（ 特 5 ） タイ プ 5	（ 特 3 ） タイ プ 3	（ 特 4 ） タイ プ 4	（ 特 5 ） タイ プ 5

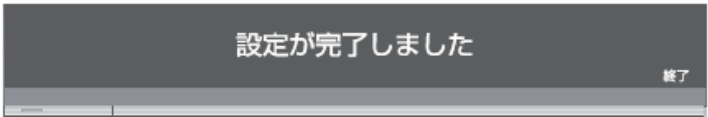
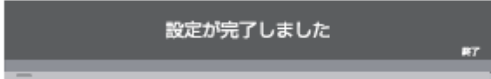
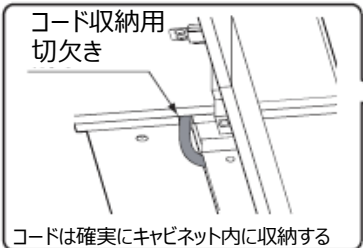
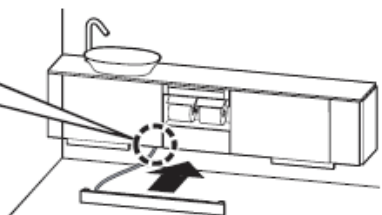
●設置する機器によって、組み合わせ設定 **A** または **B** を選択してください。



A

手順	組み合わせ設定
1	ウォシュレット本体とビルトインリモコンの電源プラグを差し込む
2	 流すボタンを押し続ける (10秒以上) 流すボタンを押し続ける (10秒以上) ・ボタンを押すとすぐに「ピッ」という電子音が鳴りますが、約10秒後に「ピッ」という電子音がもう一度鳴るまで押し続けてください。(1回目の電子音は、便器洗浄の受付音です。) ↓ ウォシュレット本体が設定状態に入ります 注) 設定状態は約2分です。 時間内に全ての設定を完了させてください。
3	 ビルトインリモコンの 開 / 閉 を押す
4	 止 5回押す ↓  設定が完了しました 終了 注) 「設定が完了しました」と表示されない場合は、組み合わせ設定が完了していません。手順 2 からやり直してください。
5	 止 おしり / ソフト ビデ / ワイド ペアリング 水勢 + ▲ 位置 ▼ 個人設定 パワー脱臭 設定 終了 を押す ↓ 画面にボタンが表示されます

手順	組み合わせ設定
1	下図の電源プラグを差し込む  鏡裏コンセント キャビネット内コンセント *コンフォートライト付化粧鏡を設置しない場合は、鏡裏コンセントはありません。
2	キャビネット下照明(コンフォートライト)を取りはずし、キャビネットの上に置く  コード コードを強く引っ張らない (コードが傷むことによる故障の原因)
3	キャビネット下照明(コンフォートライト)のペアリングスイッチを、10秒以上押す ●設定状態に入り、キャビネット下照明(コンフォートライト)が約1秒おきに点滅します。 ※設定状態は約5分です。 時間内に、すべての設定を完了させてください。  押し続ける (10秒以上)
4	コンフォートライト付化粧鏡を設置した場合 設置していない場合は 5 へ ➡ コンフォートライト付化粧鏡の内側にあるペアリングスイッチを10秒以上押す ●設定状態に入り、コンフォートライト付化粧鏡が約1秒おきに点滅します。  押し続ける (10秒以上)
5	ウォシュレット本体とビルトインリモコンの電源プラグを差し込む
6	10回押す (10秒以内)  水でぬらした やわらかい布 (傷つきを防ぐ ため) 便座の左側を手で10秒以内に10回押す ・「ピッ」という電子音が鳴ります ➡ ウォシュレット本体が設定状態に入ります 注) 設定状態は約2分です。 時間内に全ての設定を完了させてください。

手順	組み合わせ設定
7	 ビルトインリモコンの 開 / 閉 を押す
8	 止 を5回押す  設定が完了しました 注) 「設定が完了しました」と表示されない場合は、組み合わせ設定が完了していません。 手順 2 からやり直してください。 確認（各項目を確認後、□に✓してください） ☐ リモコン画面に「設定が完了しました」と表示されましたか  「いいえ」 → 手順 3 からやり直してください。 「はい」 ↓ ☐ キャビネット下照明（コンフォートライト）が 0.5 秒おきに点滅し、約 10 秒後に消灯しましたか コンフォートライト付化粧鏡を設置した場合のみ ☐ コンフォートライト付化粧鏡が 0.5 秒おきに点滅し、約 10 秒後に消灯しましたか ☐ 終了 → 設定 → 次ページへ を押す → リモコン画面に「照明」が表示されましたか  すべて「はい」 ↓ 手順 9 へ 1つでも「いいえ」 ↓  止 と パワー脱臭 を同時に10秒以上押した後に 手順 3 からやり直してください。
9	 終了 を押す 画面にボタンが表示されます
10	 コード収納用切欠き コードは確実にキャビネット内に収納する  レストルームドレッサー施工説明書にしたがって、キャビネット下照明（コンフォートライト）を取り付け、「試運転」を行う

◆リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。